

参加無料

定員 **50名** 〈先着順〉

好事例に学ぶ

外国人材活用セミナー

外国人材を受け入れている現場からの貴重な取組や生の声をお届けします。

外国人材の受け入れをして

活躍してもらうにはどうしたら

すればいいだろう

深刻な人手不足を反映して令和2年の外国人労働者数は172万人余りとなり、過去最高となりました。コロナ禍にあって外国人労働者の増加率は過去に比べ鈍化したものの、コロナ禍が終息してくれば、外国人労働者の需要は、ふたたび増加していくものと見込まれます。

そのため、コロナ後を見据えて外国人材の活用や確保について、県内企業や事業所の優れた取組を広く紹介し、外国人材の活用を身近なものとして考えていただくため、このセミナーを開催いたします。



令和3年12月16日(木)14:00~16:00

実施方法: ZOOMによるオンラインセミナー

パソコンやスマホで気軽に参加できます。

Wifi環境が必要です。ZOOMは無料でダウンロードできます。

対 象:外国人雇用に関心のある方、既に外国人材を雇用している企業や事業所の方々

外国人住民支援、日本語教育、行政・商工団体関係者の方々等

主 催 島根県

お問合せ先 0852-22-6634 島根県商工労働部雇用政策課外国人材雇用情報提供窓口事前申込みが必要です。裏面のウェブサイト(電子申請)からお申込みください。

高度外国人技術者と技能実習生



株式会社イズコン代表取締役 福田康伴氏

高度外国人技術者としてミャンマー人の女性2 人を採用しているほか、ベトナム人技能実習生 を13人雇用し中長期的な人材確保と職場や生 活環境の整備に努めている。

県内初の外国人介護技能実習生



特別養護老人ホームあさひ園施設長 岡﨑浩明氏

令和元年4月1日にインドネシアから2名の外国 人技能実習生を受け入れた。日本語や介護技 術の習得に熱心に取り組んでいるほか、その様 子をホームページで広く配信している。

技能実習から特定技能へ移行



リョーノーファクトリー株式会社管理部長 奥本正之氏

2016年から述べ14名の技能実習生を受け入 れており、そのうち6名が今年10月より特定技能 へと移行した。技能検定への積極的支援をベー スに、熟練した技能を継続して活用していく。

仕事に役立つ日本語教育



公益財団法人しまね国際センター多文化共生推進課長 仙田武司氏

外国人材の生産性の向上には仕事の日本語を 修得することが欠かせない。職場で使用する具 体的な言葉を日本語教師が企業等へ訪問して、 日本語を学ぶ実践事例を紹介する。

好事例に学ぶ外国人材活用セミナー 参加申込

申込方法

下記のウェブサイト(しまね電子申請サービス)からお申し込みください。 https://s-kantan.jp/pref-shimane-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=9334

検索キーワードしまね電子申請サービス

検索、

しまね電子申請サービスのトップページ画面より、下にスクロールして一覧から 「好事例に学ぶ外国人材活用セミナー参加申込」をクリックしてください。

QRコードを読み込めば申込み画面へ移動します。



令和3年12月9日(木)

ウェブサイトからの申込みが難しい場合は、下記にご記入いただきFAX送信でお申し込みください。 FAX 0852-22-6150

フリガナ					
所 属					
所在地	₸				
T E L		E-MAIL 🕺			
フリガナ			フリガナ		
氏 名			氏	名	